

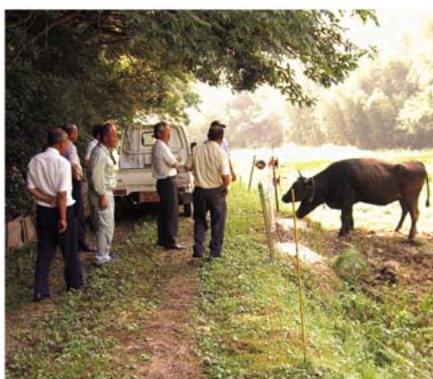
委員会報告

産業建設常任委員会

温泉津町の水田放牧事業など視察

産業建設常任委員会
は、十七年八月二十九
（三十日、島根県温泉津
町（人口三千八百三十九
人・十七年十月一日大田
市と合併）で、和牛の遊

休水田への放牧事業と、
産直施設「いせんの里」
及び、出雲市多伎町の「道
の駅キララ多伎」の視察
を行いました。



和牛の放牧

温泉津町 水田放牧事業

産直施設

「すいせんの里」

耕種農家と畜産農家の
連携により、遊休水田に
和牛を放牧し、荒廃地の
管理経費を節減し、環境
保全に役立てるために取
り組まれています。

町とJAが十アール當
たり五千円（電気牧柵）
の補助金を畜産農家に交
付し、耕種農家と畜産農
家が契約して取り組ま
っています。

一ヵ所三十アールの
区画に和牛二頭を放牧し
て、二ヵ月でローテー
ションしています。全体
で五ヘクタールが実施さ
れています。

また、地産地消の取り
組みとして、学校給食、
養護老人ホームへ、地
元産コシヒカリと野菜な
どの食材を提供していま
す。

道の駅キララ多伎



すいせんの里

たり五千円（電気牧柵）
の補助金を畜産農家に交
付し、耕種農家と畜産農
家が契約して取り組ま
っています。

また、地産地消の取り
組みとして、学校給食、
養護老人ホームへ、地
元産コシヒカリと野菜な
どの食材を提供していま
す。

す。その他、多伎いちじ
く温泉、見晴らしの丘公
園の運営管理も行ってい
ます。

十五年度は四千五百万
円の収益を出し、それ以
外に町へ四千万円の寄付
もしています。赤字の多
伎セクターのなかで、この
経営は大いに学
ぶべき点がありました。

う献立を考え、それに併
せて提供しています。

独立採算の運営、地產
地消の取り組みは学ぶ点
が多くありました。

ストランの運営、海水
浴場の管理を行っています。